



街かどだより

◆夏休みプール開放

令和六年七月二十八日(日)
参加者 四十名

◆鶴見変電所周辺の磁界測定

令和六年八月一日(木)
◆平和記念式典前平和大通り清掃
令和六年八月三日(土)
参加者 一〇〇名

◆竹屋地区敬老会

今年度の新規敬老者三十八名と、最高齢者四名に祝記念品を送りました。

◆世代交流ふれあい秋まつり

令和六年九月八日(日)
竹屋小学校グラウンド・体育館

◆第二回竹屋元気ネット運営委員会

令和六年九月八日(日)

◆中区ボランティアまつり

令和六年十月二十六日(日)

◆祝開館四十周年第三十六回

竹屋公民館祭り
令和六年十月十九日(土)
二十日(日)

◆赤い羽根共同募金

協力ありがとうございました。

◆竹屋小学校クリーン活動

令和六年十一月六日(水)

◆年賀状訪問活動

令和六年十二月(調査十一月)

◆クリスマスコンサート

令和六年十二月七日(土)
竹屋公民館



◆第三回竹屋元気ネット運営委員会

令和六年十二月七日(土)

◆竹屋小学校昔遊び

令和六年十二月十一日(水)

◆第一〇六号いきいきたけや発行

令和六年十二月十五日(金)

今年もありがとうございました



◆たけやこども食堂

世話好きなおばちゃん達のカレーライス
毎月第一土曜日
令和七年一月四日(土)も実施
時間 正午～午後一時
場所 東平塚町三角公園 集会所
値段 子ども無料 大人200円
その他 アレルギー対応はありません
問合せ 082-244-1547(堤)

◆新成人祝い品配布

令和七年一月(調査十一月)



◆竹屋地区新年互礼会

令和七年一月十三日(月)
オリエンタルホテル

◆世代交流とんどまつり

令和七年十一月十二日(日)
竹屋小学校グラウンド

◆鶴見変電所周辺の磁界測定

令和七年一月二十二日(木)

◆中区子ども会冬季大会

令和七年一月二十六日(日)

◆歩こう会

令和七年三月三十日(日)

第63回 竹屋学区体育祭

竹屋学区体育協会 会長 定井 裕二

令和6年10月20日(日) 9:30~12:30

竹屋小学校グラウンド



前日の雨から打って変わって快晴の空の下前内閣総理大臣 岸田文雄様令夫人 岸田裕子様をはじめたくさんの来賓の皆様参加をいただき第六十三回竹屋学区体育祭が開催出来たこと、大変うれしく思います。
今年も子ども達から高齢者の皆様まで参加できる競技を行いました。地域の皆様の笑い声や応援する声援が聞こえる楽しい体育祭が出来たと思っております。改めて参加された地域の皆様にお礼を申し上げます。今後皆様様の「参加してみたい、楽しそうだな」と思



える様な体育祭を目指して役員一同知恵を絞っていききたいと思えます。より一層のご理解とご協力の程よろしく申し上げます。
最後になりますが、前日と当日の準備と運営に協力いただいた体協各部の皆様、PTAの皆様、子ども会の皆様にお礼を申し上げます。来年もよろしく申し上げます。

編集後記

竹屋地区社会福祉協議会はボランティアで運営しています。皆様声を活かしてみませんか。記事をお待ちしております。

広報部員

山川文博・津村嘉弥子・山本恵子
船井めぐみ・中田勢津子・津村創

※広報紙発行費の一部に共同募金の分配金が充てられています。

☆ご相談ください。

竹屋地区社会福祉協議会は、竹屋集会所に事務所を開設しています。社協役員が、皆様の相談をお待ちしております。

☆車を貸し出したします。

竹屋地区にお住まいの方で、一時的(一〜二週間)に車を借りたい人は、各町の町内会長又は民生委員児童委員を通して、竹屋社協事務局長浅野まで申請してください。

また、一〜二か月の借り受けを希望される方は、中区社協が貸出ししておりますのでご相談ください。
中区社協
電話 082-244-9131-14

たけや大好き



祝開館40周年

第36回竹屋公民館まつり

令和6年10月19日・20日(土・日)



子ども防災教室

令和6年8月18日(日)



世代交流はぜ釣り大会

令和6年10月6日(日)



竹屋ふれあい秋まつり

竹屋地区社会福祉協議会 会長 定井 裕二



今年も「竹屋ふれあい秋祭り」が開催されました。残暑厳しい中たくさん地域の皆様にご来場いただき誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

今年も各スポーツクラブ、子ども会、PTA、各町内会、青少協、民生委員、消防団と地域全体で開催できました。

各ブースでは食べ物あり、ゲームがあり子どもたちのにぎやかな声が聞こえてきました。私の主張でも先生方を含めたくさんの参加者の



面白い主張が聞けました。笑いあり、告白あり、校長先生へのお願いがありとても盛り上がった主張でした。

フィナーレに例年通り花火を上げてふれあい秋祭りを終了しました。来年も皆さんが楽しめるような事を企画できたらと思っています。今後とも地区社協の活動にご理解とご協力をいただける様、役員一同頑張っていきますのでよろしくお願ひします。



人を大切にする

竹屋小学校校長 宮正 純二



「一人の子どもを育てるには一つの村がいる」アフリカの有名な諺です。子育ても教育も誰か一人の献身で成り立つものではなく、安心でき、信頼できるコミュニティ

ニテイーの中でたくさん大人の大切にされ、大人がたくさん手をかけなければならぬという意味だと思います。つまり子育てには愛をもった、たくさん大人の愛が不可欠であるということです。

竹屋小の子ども一人ひとりが自分を知り、多様な他者の視点に共感する力を身につけ、人を大切にし、自分なりの方法で社会に貢献しようとする人間力を育てるためには、家庭・学校・地域のたくさん大人の力が必要なのです。

竹屋で育ち、竹屋を離れ、ふるさと竹屋へ戻ってきた青年が「竹屋の町が好きなんです。」

笑みを浮かべながら私に話しかけてくれます。「校長、わしも竹屋小の卒業生じゃ。」

子ども達の大先輩が校長室で幸せそうに昔を懐かしまれます。竹屋小学校では国境、世代をこえた関わりをたくさん見ることができ、子ども達が温かい地域の中で見守られ、大切にされる素敵な場面をたくさん見せていただきます。

昔から「子どもは地域の宝」と言われます。竹屋小学校も「人を大切にする」を学校教育目標におき、地域の宝物を大切に磨いてまいります。引き続き、ご支援ご協力よろしくお願ひいたします。

つなげよう平和の鐘

実行委員長 小柳 広士

八月四日早朝、第十七回竹屋地区原爆慰霊式典を挙行。一分間の黙祷。あの原爆で犠牲になられた方、今まで竹屋地区復興にご尽力された故人の御霊に感謝の礼を祈るのです。

今年の七月十九日、米ニューヨーク国連本部にある「平和の鐘」のレプリカが竹屋地区に贈られ、竹屋小の児童が地域を代表して受け取ってくれたのである。

贈ったのは一般社団法人「国連平和の鐘を守る会」(東京)



行っている団体である。平和の願いが込められたこの鐘を今の子どもたちが受け取り、維持管理を親世

代が行う、「竹屋には世界平和のための鐘があるよね!」と子どもたちが語り継いでいくことを願っているのがある。

竹屋地区原爆慰霊式典実行委員会は、子どもたちと共に創る、わが町「ふるさとたけや」の町づくりをめざしています。

最後に、地域の方一人ひとりのまちへの愛情がこの式典を支えています。

今年もありがとうございました。

元気ネットサロン会

令和6年6月26日(水) 富士見町

令和6年8月20日(火) 昭和町



自転車の罰則金を回避! 反則金が科される

自転車の違法行為

違反対象	反則金
信号無視	5000~8000円
一時停止違反	5000~8000円
歩道通行や逆走	5000円
ながらスマホ	12,000円
酒気帯び運転	50万円以下
踏切侵入違反	5000円
傘さし運転	5000円
イヤホン装着運転	5000円

運転中ながらスマホ

スマートフォンなどを手で保持して、自転車に乗りながら通話する行為、画面を注視する行為が新たに禁止され、罰則の対象となりました。

※停止中の操作は別個外

酒気帯び運転および補助

自転車の酒気帯び運転のほか、酒類の提供や同乗・自転車の提供に対して新たに罰則が整備されました。

ルールを守って
安全運転!